

厚生労働大臣 殿

開設者名 学校法人 埼玉医科大学  
理事長 丸木 清

### 埼玉医科大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成19年度の業務に関して報告します。

#### 記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	73 人
--------	------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法  
→ 別紙参照(様式第12)
- 5 病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績  
→ 別紙参照(様式第13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業員の員数

職 種	常 勤	非常勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数	
医 師	308人	141人	332.2人	看護業務補助	103人	診療エックス線技師	0人	
歯 科 医 師	10人	5人	10.5人	理学療法士	20人	臨床検査 衛生検査 その他	臨床検査技師	75人
薬 剤 師	66人	0人	66.0人	作業療法士	9人		衛生検査技師	0人
保 健 師	0人	0人	0人	視能訓練士	7人		そ の 他	0人
助 産 師	22人	0人	22.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人	
看 護 師	675人	25人	694.7人	臨床工学技士	23人	医療社会事業従事者	2人	
准 看 護 師	50人	14人	59.1人	栄 養 士	30人	そ の 他 の 技 術 員	15人	
歯科衛生士	1人	0人	1.0人	歯 科 技 工 士	3人	事 務 職 員	82人	
管理栄養士	19人	0人	19.0人	診療放射線技師	49人	そ の 他 の 職 員	61人	

- (注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。
- 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
- 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

- 8 入院患者、外来患者及び調剤の数  
 9 歯科、矯正歯科及び小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	601.8人	5.4人	607.2人
1日当たり平均外来患者数	1608.4人	63.9人	1672.3人
1日当たり平均調剤数	外来 1,158剤 入院 655剤	合計	1,813剤

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。  
 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数（毎日の24時現在の在院患者数の合計）を暦日で除した数を記入すること。  
 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。  
 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

- 10 専任の医療に係る安全管理を行う者及び、専任の院内感染対策を行う者の配置  
 11 医療に係る安全管理を行う部門の設置  
 12 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保  
 13 医療に係る安全管理のための指針の整備  
 14 医療に係る安全管理のための委員会の開催  
 15 医療に係る安全管理のための職員研修の実施  
 16 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策  
 17 院内感染対策のための指針の策定  
 18 院内感染対策のための委員会の開催  
 19 院内感染対策のための職員研修の実施  
 20 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施  
 21 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置  
 22 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施  
 23 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施  
 24 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施  
 25 医療機器の安全使用のための責任者の配置  
 26 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施  
 27 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施  
 28 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施  
 → 別紙参照（様式第13-2）

## 高度の医療の提供の実績

## 1 先進医療の届出受理の有無及び取扱い患者数

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
・高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・無	0人
・膝靭帯再建手術における画像支援ナビゲーション	有・無	0人
・凍結保存同種組織を用いた外科治療	有・無	0人
・胎児心超音波検査	有・無	0人
・インプラント義歯	有・無	0人
・顎顔面補綴	有・無	0人
・顎関節症の補綴学的治療	有・無	0人
・経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法	有・無	0人
・人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・無	0人
・光学印象採得による陶材歯冠修復法	有・無	0人
・経皮的レーザー椎間板減圧術	有・無	0人
・造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・無	0人
・スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法	有・無	0人
・CTガイド下気管支鏡検査	有・無	0人
・先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・無	0人
・筋強直性又は筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・無	0人
・SDI法による抗悪性腫瘍感受性試験	有・無	0人
・三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・無	0人

- (注) 1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。  
 2 先進医療で上の表に挙げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。